



平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年10月25日

上場取引所 東

上場会社名 都築電気株式会社

コード番号 8157 URL <http://www.tsuzuki.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 日浦 秀樹

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 石丸 雅彦

TEL 03-6833-7704

四半期報告書提出予定日 平成25年11月7日

配当支払開始予定日

平成25年11月29日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	52,252	4.0	104	—	0	—	△19	—
25年3月期第2四半期	50,247	6.8	△23	—	△165	—	△290	—

(注)包括利益 26年3月期第2四半期 154百万円 (—%) 25年3月期第2四半期 △564百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
26年3月期第2四半期	△1.63	—
25年3月期第2四半期	△20.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
26年3月期第2四半期	66,787	18,211	27.3	1,517.08
25年3月期	64,036	18,045	28.2	1,513.02

(参考)自己資本 26年3月期第2四半期 18,211百万円 25年3月期 18,045百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末		
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
25年3月期	—	4.00	—	4.00	8.00	
26年3月期	—	4.00	—	—	—	
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00	

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	102,000	1.3	1,500	58.6	1,400	69.3	800	79.4	66.74

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

26年3月期2Q	25,677,894 株	25年3月期	25,677,894 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

26年3月期2Q	13,673,859 株	25年3月期	13,751,365 株
----------	--------------	--------	--------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	11,969,520 株	25年3月期2Q	14,058,337 株
----------	--------------	----------	--------------

自己株式数については、当四半期連結会計期間末に従業員持株ESOP信託口が保有する当社株式(26年3月期2Q 200,000株、25年3月期279,000株)を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、円安の恩恵を受ける輸出産業などの製造業だけでなく内需型の非製造業も高収益が見込まれ、新たな成長戦略により幅広い分野で本格的な景気回復への期待感が高まってきております。

当社グループが関連する情報サービス産業は、設備投資抑制や先送りの傾向が続いていた企業における情報システムの更新や新規システム構築等、改善の兆しが見え始めました。しかしながら、お客さまの低コスト志向や競争激化は依然継続しております。

このような状況のもと、情報ネットワークソリューションサービスにつきましては、売上、利益とも前年実績を上回る結果となりました。

また、電子デバイスにおきましても中国市場の減速と長期的な欧州市場の低迷の影響はあったものの売上、利益ともに前年実績を上回る結果となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高522億52百万円（前年同期比4.0%増）、営業利益1億4百万円（前年同期は23百万円の損失）、経常利益0.4百万円（前年同期は1億65百万円の損失）を計上することができましたが、四半期純利益につきましては、19百万円の損失（前年同期は2億90百万円の損失）となりました。

当第2四半期連結累計期間におけるセグメント別の状況は次のとおりです。

情報ネットワークソリューションサービス

情報ネットワークソリューションサービスにつきましては、金融、製造、流通サービス、食品、公共、鉄道等お客さまを中心にインフラ関連や各種ソリューションの提供、運用サービス等の拡販を展開してまいりました。

特にサーバ構築、タブレット端末のフロント業務活用や鉄道系搬送装置等のプラットフォームビジネス、アプリケーション開発を中心としたソリューションビジネス、また、データセンターサービスおよびアプリケーション運用サービスが好調に推移いたしました。しかし一方では一部の不採算プロジェクトの影響により利益を圧迫しました。

中堅市場向けテンプレート*型商品「KitFit（キットフィット）シリーズ」を中心とした自社開発の商品の拡販に注力し、介護福祉・不動産・市場（いちば）系の業務ソリューションが堅調に推移いたしました。

この結果、当セグメントにおける売上高は398億93百万円（前年同期比3.3%増）、営業利益は56百万円（前年同期は29百万円の損失）となりました。

* テンプレート

業務用ソフトウェアをパターン化したもの

電子デバイス

半導体ビジネスは、主力のFA機器向けLSIが緩やかな回復基調にあることに加え、フリーテリトリービジネスの一つであるLCDが国内外において自動車向けに大きく伸長しました。

電子機器ビジネスは、産業機器用途の組込向けHDDは堅調に推移し、ソリューション分野向けソフトビジネスも好調に推移しました。

この結果、当セグメントにおける売上高は115億69百万円（前年同期比8.4%増）となり、営業利益は92百万円（前年同期比71.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産につきましては、前連結会計年度末と比較して27億51百万円増加し、667億87百万円となりました。この主な要因は、売上債権の増加62億71百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末と比較して25億85百万円増加、485億76百万円となりました。この主な要因は、仕入債務の増加5億21百万円及び借入金の増加（純額）12億27百万円によるものであります。

また、純資産は前連結会計年度末と比較して1億66百万円増加し、182億11百万円となり、自己資本比率は27.3%（前連結会計年度末は28.2%）となりました。この主な要因は、その他有価証券評価差額金の増加1億52百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月10日に公表しました平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,862	12,594
受取手形及び売掛金	20,756	27,028
たな卸資産	8,744	8,735
繰延税金資産	1,004	1,045
未収還付法人税等	35	2
その他	1,156	1,659
貸倒引当金	△13	△12
流動資産合計	48,546	51,054
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,648	1,661
減価償却累計額	△727	△753
建物及び構築物(純額)	921	908
機械装置及び運搬具	10	10
減価償却累計額	△9	△8
機械装置及び運搬具(純額)	1	1
土地	2,334	2,334
リース資産	935	1,161
減価償却累計額	△429	△530
リース資産(純額)	506	630
建設仮勘定	832	311
その他	789	799
減価償却累計額	△666	△683
その他(純額)	123	115
有形固定資産合計	4,719	4,302
無形固定資産		
のれん	262	215
リース資産	497	1,044
その他	573	598
無形固定資産合計	1,333	1,857
投資その他の資産		
投資有価証券	3,810	4,075
長期貸付金	163	154
繰延税金資産	3,242	3,181
長期預金	900	900
その他	1,473	1,414
貸倒引当金	△153	△152
投資その他の資産合計	9,436	9,572
固定資産合計	15,489	15,733
資産合計	64,036	66,787

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,995	18,516
短期借入金	10,793	7,768
1年内返済予定の長期借入金	2,836	621
リース債務	492	652
未払法人税等	402	138
賞与引当金	2,033	2,088
受注損失引当金	152	44
その他	3,289	3,458
流動負債合計	37,994	33,289
固定負債		
長期借入金	190	6,657
リース債務	648	1,154
繰延税金負債	1	1
退職給付引当金	6,964	7,310
長期未払金	187	158
負ののれん	0	0
その他	5	5
固定負債合計	7,996	15,287
負債合計	45,991	48,576
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,812	9,812
資本剰余金	4,102	4,101
利益剰余金	14,231	14,164
自己株式	△10,560	△10,500
株主資本合計	17,586	17,577
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	474	626
繰延ヘッジ損益	0	△0
為替換算調整勘定	△16	6
その他の包括利益累計額合計	458	633
純資産合計	18,045	18,211
負債純資産合計	64,036	66,787

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	50,247	52,252
売上原価	42,606	44,408
売上総利益	7,640	7,843
販売費及び一般管理費	7,664	7,739
営業利益又は営業損失(△)	△23	104
営業外収益		
受取利息	12	3
受取配当金	31	33
負ののれん償却額	17	0
為替差益	4	4
その他	44	30
営業外収益合計	111	71
営業外費用		
支払利息	102	90
支払手数料	111	52
その他	39	33
営業外費用合計	253	176
経常利益又は経常損失(△)	△165	0
特別利益		
投資有価証券売却益	0	34
災害損失引当金戻入額	5	—
特別利益合計	5	34
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券売却損	0	—
投資有価証券評価損	9	—
事業再編損	5	—
特別退職金	36	21
事務所移転費用	—	0
特別損失合計	51	21
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△211	13
法人税等	79	33
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△290	△19
四半期純損失(△)	△290	△19

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△290	△19
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△244	152
繰延ヘッジ損益	—	△1
為替換算調整勘定	△29	23
その他の包括利益合計	△273	174
四半期包括利益	△564	154
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△564	154
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△211	13
減価償却費	413	419
有形固定資産除却損	0	0
のれん償却額	54	46
負ののれん償却額	△17	△0
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△77	54
退職給付引当金の増減額(△は減少)	356	346
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△161	△107
災害損失引当金の増減額(△は減少)	△5	—
受取利息及び受取配当金	△43	△36
支払利息	102	90
為替差損益(△は益)	△8	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△34
投資有価証券評価損益(△は益)	9	—
その他の営業外損益(△は益)	132	65
売上債権の増減額(△は増加)	9,427	△6,243
たな卸資産の増減額(△は増加)	△138	22
その他の資産の増減額(△は増加)	28	△313
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,141	507
未払消費税等の増減額(△は減少)	△21	96
その他の負債の増減額(△は減少)	188	8
小計	7,884	△5,066
利息及び配当金の受取額	43	36
利息の支払額	△102	△90
その他の収入	68	36
その他の支出	△156	△83
特別退職金の支払額	△68	△21
法人税等の支払額	△395	△315
法人税等の還付額	2	46
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,276	△5,456

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△339	△0
有形固定資産の取得による支出	△383	△571
有形固定資産の売却による収入	475	861
投資有価証券の取得による支出	△20	△121
投資有価証券の売却による収入	537	106
無形固定資産の取得による支出	△50	△74
貸付けによる支出	△0	△1
貸付金の回収による収入	3	11
その他	△41	43
投資活動によるキャッシュ・フロー	180	254
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	3,974	29
短期借入金の返済による支出	△700	△3,080
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△296	△299
長期借入れによる収入	2,000	6,300
長期借入金の返済による支出	△148	△2,048
自己株式の取得による支出	△10,316	△1
自己株式の処分による収入	39	59
配当金の支払額	△100	△47
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,548	913
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26	21
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,881	△4,267
現金及び現金同等物の期首残高	11,981	16,784
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,863	12,516

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報ネットワー クソリューション サービス	電子デバイス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	38,603	10,671	49,274	972	50,247	—	50,247
セグメント間の内部 売上高又は振替高	36	125	162	166	329	△329	—
計	38,640	10,797	49,437	1,139	50,576	△329	50,247
セグメント利益又 は損失(△)	△29	53	24	△56	△32	8	△23

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器の販売施工や環境装置、計測制御機器の販売及び人材派遣業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報 (単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	情報ネットワー クソリューション サービス	電子デバイス	計				
売上高							
外部顧客への売上高	39,893	11,569	51,463	788	52,252	—	52,252
セグメント間の内部 売上高又は振替高	26	151	178	157	336	△336	—
計	39,920	11,721	51,641	946	52,588	△336	52,252
セグメント利益又 は損失(△)	56	92	148	△50	98	6	104

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、空調機器の販売施工や環境装置、計測制御機器の販売及び人材派遣業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。